

巻頭インタビュー

広げよう!
東北と韓国 交流の輪



李明照 (イ ミョンジョ) さん
大韓民国出身
韓国観光公社 韓日観光交流センター所長



色鮮やかなポスターやパンフレットが並ぶ「韓日観光交流センター」

今回の倶楽部MIAの巻頭インタビューは、2016年1月に韓国観光公社韓日観光交流センター所長に着任された李明照 (イ ミョンジョ) さんです。

——最初に、韓日観光交流センターが、どのようなところか教えていただけますか?

まず、韓国観光公社についてご説明すると、外国人観光客誘致のための国内外でのPR活動、インフラ整備やサービスの向上などの国内の観光基盤の改善、観光マーケティングの調査・研究など広く観光振興を図る韓国政府の機関です。韓日観光交流センターは、同公社が韓国と東北の交流活性化を目的として2012年3月に開所し、東北の自治体や旅行会社、個人向けに、観光情報のご提供や、交流事業の支援、旅行プラン作成のお手伝いなどを行っています。JR仙台駅から徒歩5分という便利な場所にあります。

——全体像が分かりました。ところで、李さんは、着任に至るまでに様々なご経験をされたのでしょうか。どちらのご出身で、どんなきっかけで日本に来られたのでしょうか?

生まれも育ちも首都のソウル特別市で、日本に興味を持ったのは大学時代です。韓国は徴兵制があるので、私も大学2年の時に休学し、30カ月の軍隊生活を送りました。その後、除隊してから復学するまでの数カ月間、市内の免税店でアルバイトをしました。そのお店は、外国人客の7割が日本人だったので、販売担当の人達は皆、日本語が堪能で、私にも簡単な日本語を教えてくださいました。文法が韓国語と似ていて、親しみを感じたのを覚えています。私は商品を補充する係でしたが、土・日曜日には、ビルの9階にあるお店までエレベーターでお客様をご案内する係が休むため、代わりにその仕事をしなくてはなりません。だから、私が初めて話した日本語は、「上がります」「下がります」「1階から8階は、今日はお休みです」。懐かしい記憶です。

——それがきっかけとなり、日本に来られたのですか。

もともと大学では社会科学部で貿易を専攻しておりましたので、日本語を学び、その語学力を活かして商取引の仕事ができればと考えました。それで、大学卒業後に2年、東京都内の日本語学校で勉強しましたが、自信を持つほどの語学力には至らず、日本に残って勉強を続けることにしました。当時、アメリカンポップスをよく聴いていたので、「どうせなら好きな音楽に関係あることを勉強しよう」と、さらに2年、都内の専門学校で音響設備について学びました。日本人と同じ条件で授業を受け、飛躍的に日本語は上手になりました。

——その頃、日本人女性との運命の出会いがあったのですか?

友達の紹介で、現在の妻に出会いました。仙台で看護師をしていた彼女は、その時、たまたま東京に遊びに来ていたそうです。日本語を学ぶ私に対して、彼女は「韓国語を勉強しています」と。理解し合えるものがあり、1年後に結婚し、私は仙台にあるアパレル関連の信販会社に就職しました。その会社では約6年、韓国、アメリカからの商品の仕入れに関する業務などを担当しました。その後、現在の仕事に就くまでの11年ほど、在日本大韓国民団の宮城県本部で、県内在住の韓国人の生活を支援する仕事をしていました。

——現在、韓日観光交流センターでは、どんなことを手掛けていらっしゃいますか?

今、私達はセンター内のサロンを利用して行う4つのプログラムに力を入れています。今年4月に始めた新しい取り組みで、韓国の名所をテーマにした塗り絵教室や韓国語のエッセイを皆で読む読書会など、それぞれ月1回、無料で開いています。私自身も「楽しい韓国の歴史」を受け持ち、歴史上の人物について易しくお話ししています。サロンは、韓国に関係する活動内容であれば、一般の方にもお貸しておりますので、映画鑑賞や旅行の話し合いなどで広くご利用いただければと思います。今年3月には、宮城県国際化協会のご紹介で、名取市が市民向けに実施した国際理解研修に出向き、韓国について簡単なご説明をしました。お声掛けいただければ、今後もそうした活動を積極的に行いたいと考えています。

——今後の抱負を教えてください。

韓国から旅行客を迎える点では、距離的に近い九州、首都の東京と比べると、東北はハードルがあります。また、2011年の東日本大震災の時の原発事故以降、韓国国内における東北の食への警戒心も払拭できていません。地道に、丁寧に、安全性を伝える努力が必要です。韓国と日本は共通点の多い国です。ともに極めて安全な国で、体系的に整った敬語を持ち、優秀な国民がいます。2つの国が手を携えれば、一緒にアジアのトップに立つことができるはず。そのためには、市民同士の交流や経済的なつながりを絶やさないことが大事です。政治の状況や一部のメディアの情報に簡単に流されない確かな関係を築けるように、今後も様々な方法で交流の輪を広げたいと思います。



このコーナーでは、県内の国際活動団体の2016年6月～7月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2016	6	S	M	T	W	T	F	S	7	S	M	T	W	T	F	S	
	6					1	2	3	4							1	2
		5	6	7	8	9	10	11		3	4	5	6	7	8	9	
		12	13	14	15	16	17	18		10	11	12	13	14	15	16	
		19	20	21	22	23	24	25		17	18	19	20	21	22	23	
		26	27	28	29	30				24	25	26	27	28	29	30	

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方

主催

会場

時間

申し込み

参加費

電話

FAX

Eメール

ホームページ

6月 JUNE

6～7月 毎週日曜日と祝日

瑞巖寺ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

瑞巖寺

10:00～15:00

不要(現地へ直接)

入場料700円は自己負担

FAX 022-354-3678(大浦)

Eメール hoshido_mutsuo@ybb.ne.jp

HP http://www.geocities.jp/matsushimagw/

6～7月 毎週日曜日

円通院ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

円通院

入館料300円は自己負担

FAX HP ※瑞巖寺と同じ

6～7月 第3火曜日

ガイド勉強会(6月:講師 ロジャー・スミス氏、

7月:瑞巖寺工事四方山話)

松島善意通訳者の会

松島町文化観光交流館

10:30～12:00

電話・メール

無料

FAX HP ※瑞巖寺と同じ

6月9日、30日、7月14日、28日

英会話・ボランティア松島観光ガイド養成講座

松島善意通訳者の会

松島町勤労青少年ホーム

【英会話入門・初級】13:30～15:30 【ボラン

ティアガイド養成講座】15:30～17:00

電話・メール

無料、教材は自己負担

FAX HP ※瑞巖寺と同じ

15日

申請取次行政書士による外国人のための

入管手続無料相談会

宮城県行政書士会

仙台市青葉区役所 4階 市民相談会会場

13:00～16:00

電話受付または予約なしでもOK

無料

022-261-6768

FAX 022-261-0610

16日

ナミビア北部の農地林-樹木と人々の関わり

アフリカ・セミナーの会

仙台国際センター 研修室

10:00～12:00

不要

1,000円

FAX 022-362-7907

18日

UNICafe～気軽にユニセフ講座

宮城県ユニセフ協会

みやぎ生協文化会館ウイズ
(仙台市泉区八乙女4-2-2)

10:30～13:30

要(電話・FAX・メール)

1人500円 ※3種類のカレー食材費

022-218-5358

022-218-3663

Eメール sn.municef_miyagi@todock.jp

HP http://www.unicef-miyagi.jp

外国人のためのVISA・生活無料相談会

NPO法人ビザ&ライフサポートインみやぎ

大崎タイムス社

11:00～14:00

電話にて。当日直接も可能。

無料

090-7937-6716

FAX 022-358-1250

HP http://www.visa-life-support.jp/

「文法」から伸ばす日本語って?「TRY!」シリーズ
を使ってみよう(講師:亀山 稔史氏)

NPO法人国際都市仙台を支える市民の会

(アイカス)

仙台市青葉区中央市民センター 第2会議室

13:30～15:30(受付は13:00～)

要(FAX・メール) ※定員50人、先着順

会員300円、一般500円

FAX 022-393-4273

Eメール hirokotoko1003@yahoo.co.jp

HP ameblo.jp/icas1987nihongo/

19日

歩いて巡る地域歴史散策～第36回仙台三十三
観音巡り第2行程第12番～第25番札所

NPO法人楽遊ネットワーク宮城

集合場所:みやぎNPOプラザ・みやぎ婦人会

館(榴岡)前

集合時間:8:45

9:00出発～15:00解散予定

要(電話・FAX・メール)

楽遊ネット会員2,000円

一般2,500円(小冊子・保険料込)

022-261-9869

022-261-0546

Eメール eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp

HP http://www.eikaiwa-sendai.jp/rakuyu
u.html

29日

MIA日本語サポータービギナー研修会

公益財団法人宮城県国際化協会

宮城県国際化協会

13:00～16:00

要(電話・メール) ※定員20人、先着順

無料

022-275-3796

Eメール mail@mia-miyagi.jp

7月 JULY

1日

横井久美子～姫ごかり・歌って愛して IN 仙台～

七夕会、横井久美子コンサート実行委員会

仙台市福祉プラザ ふれあいホール

(全席自由)

開場18:00 開演18:30

電話・FAX

中学生以上3,000円 小学生1,000円

022-274-6451(後藤、FAXもあり)

FAX 022-278-7723(橋本、FAXのみ)

2日

「ネパールの不思議なパワー」

七夕会

仙台国際センター

交流コーナー 研修室A・B

12:45～15:50

無料

022-274-6451(後藤、FAXもあり)

FAX 0220-22-4283(桜井)

9日

小さな中日文化交流シリーズI 包む 和の心

風呂敷のお話し・包み方体験

宮城華僑華人連合会

大正園2階(仙台市青葉区中央1-8-33)

13:30～15:30(受付は13:00～)

要(電話・FAX) ※定員20人、先着順

無料

FAX 022-341-2440

Eメール miyahqhr@yahoo.co.jp

HP https://www.facebook.com/miyagichinese

10日

七夕交流会

日本伝統文化の会

(公財)仙台観光国際協会

仙台国際センター

1階 交流コーナー 研修室

12:00～15:00

交流コーナーカウンターで6月10日(金)～

7月9日(土)前売り券販売

※先着順の券もあり

【お茶・折り紙・書道共通券】前売券200円/

当日券300円 【いけばな券】300円(前売り

券のみ)、先着24人 【ゆかた着付け券】300

円(前売り券のみ)、先着20人

022-268-6260

022-268-6252

Eメール h-ishigaki@sentia-sendai.jp

HP http://www.sentia-sendai.jp/

12～17日

地球環境を守る「日中友好植林訪中団」(吉林省

農安生態保護林建設事業)写真展II

宮城県日中友好協会

エル・パーク仙台 5階 展示ギャラリー

不要

無料
 ☎ FAX 022-274-3811
 ✉ jca-miyagi@rose.plala.or.jp
 🌐 www.16.plala.or.jp/miyagikenn/

16日
外国人のためのVISA・生活無料相談会
 👤 NPO法人ビザ&ライフサポートインみやぎ
 📍 📞 📧 📠 📠 📠 ※6月18日と同じ

20日
申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会
 👤 宮城県行政書士会
 📍 📞 📧 📠 📠 📠 ※6月15日と同じ

21日
私が西アフリカで出会った忘れられない人びと
 👤 アフリカ・セミナーの会
 📍 📞 📧 📠 📠 📠 ※6月16日と同じ

23日
日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス
 👤 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会
 📍 仙台国際センター 1階 交流コーナー
 🕒 13:00~16:30
 ☎ MIAまで電話またはメール
 🌐 <http://shinro-miyagi.jimdo.com/>
 📍 📞 📧 📠 📠 📠 ※6月29日と同じ

30日
夏休みユニセフ教室
「親子で参加する外国コイン仕分け活動」
 👤 宮城県ユニセフ協会
 🕒 10:00~14:00
 ☎ 要(電話・FAX・メール)
 ※7月11日締切、7月15日抽選結果お知らせ
 📍 1人500円 ※昼食代:カレー&ナン
 📍 📞 📧 📠 📠 📠 ※6月18日と同じ



MIA日本語サポータービギナー研修会

日本語を学習したい外国人にマンツーマンで日本語を教えるボランティア活動について基礎から学ぶ研修会です。日本語サポート活動を初めてみたい方、登録はしてみたけれど実際どうしているかわからないというビギナーの方々にお勧めです。

日時 2016年6月29日(水) 13:00~16:00

場所 宮城県国際化協会 交流ラウンジ

内容 地域の国際化と日本語ボランティア活動について、外国語としての日本語、やさしい日本語について、日本語学習教材の紹介など

講師 鈴木英子氏(MIA日本語講座スーパーバイザー)

定員 20名(先着順)

申込 MIAまで電話またはE-mailにて。

※参加はMIA日本語サポーター登録者に限ります。未登録の方は事前にMIA日本語サポーターへの登録をお願いします。



JICA宮城デスクからのお知らせ

JICA東北ホームページ <http://www.jica.go.jp/tohoku/>

※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています。)

1ヶ月からの国際協力~JICA短期ボランティア平成28年度スケジュールのご案内~

1ヶ月~1年未満の期間で国際協力活動に参加するJICAの短期ボランティア制度(青年海外協力隊/日系社会青年ボランティア/シニア海外ボランティア/日系社会シニアボランティア)は、年4回募集を行っています。

■青年海外協力隊(満20歳~39歳の方)とシニア海外ボランティア(満40歳~69歳の方)は年4回募集を行っており、今年度のスケジュールは右記の通りです。

	募集期間	一次合否	面接	二次合否	派遣前研修	派遣
第1回	4/ 20- 6/ 1	6月下旬	7月下旬	8月上旬	8月下旬	9月下旬以降
第2回	8/ 2- 9/ 1	10月上旬	10月下旬	11月上旬	11月下旬	12月下旬以降
第3回	10/11-11/24	12月下旬	1月下旬	2月上旬	2月下旬	3月下旬以降
第4回	2/ 1- 2/ 28	3月下旬	4月中旬	5月上旬	5月下旬	6月下旬以降

※日程は変更となる可能性がありますので、詳細はHPにてご確認ください。 <http://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>

■応募資格

青年: 満20歳から満39歳 シニア: 満40歳から満69歳 の日本国籍を持つ方

◇活動例◇ ①派遣国 ②職種(派遣期間) ③活動内容

●①ブラジル ②日系日本語学校教師(1年) ③現地日系社会で日本語指導や行事の企画・運営など

●①エクスアドル ②剣道(1ヶ月) ③剣道連盟で指導

派遣期間は最短1ヶ月から短期間でもできる国際協力に参加してみませんか?

お知らせ

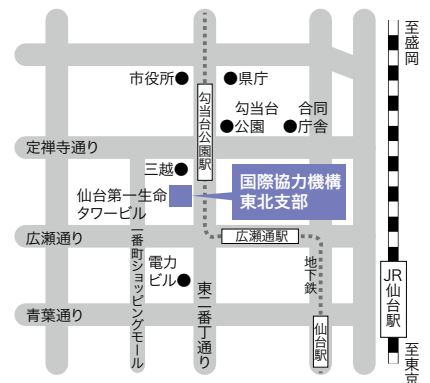
2016年5月18日(水)以降、JICA宮城デスクの業務はJICA東北において実施することになりました。今後のご連絡やご相談は、JICA東北(市民参加協力課)までお願いいたします。

これまで宮城デスクは、宮城県のJICA窓口として、多くの県民の皆様と国際協力について共に考える機会を頂きましたことに、改めて感謝申し上げます。

なお、JICA東北では、プラザ(企画展示やライブラリー等)を充実させ、皆様のお越しをお待ちしております。今後とも、JICA東北を宜しくお願ひ申し上げます。

JICA東北

所在地:〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目6番1号 仙台第一生命タワービル
 (5月23日より15階から20階へと移転致しました)
 TEL:022-223-4772 FAX:022-227-3090 E-mail:thictpp@jica.go.jp
 URL:<http://www.jica.go.jp/tohoku>



MIA情報便



このコーナーでは、MIA宮城県国際化協会の最近の動きをお知らせいたします。
 いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796 ✉mail@mia-miyagi.jp まで。お気軽にどうぞ。



みやぎ外国人相談センターの対応言語が増えました

MIA内に開設されている「みやぎ外国人相談センター」では、県内に暮らす外国人からのさまざまな相談に応じています。

4月から、これまでの日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語、ポルトガル語に加えて、ネパール語、インドネシア語でも対応



できるようになりました。ネパール語、インドネシア語については、三者通話電話を利用したの外部スタッフによる対応になりますが、何か困ったことがあったら、お気軽にお電話ください。

みやぎ外国人相談センター

TEL 022-275-9990

日本語・英語・中国語：月曜日～金曜日(8:30～17:15)

韓国語：月曜日～金曜日(10:00～16:45)

タガログ語：水曜日(10:00～16:45)

ベトナム語：毎月第2・4火曜日(10:00～16:45)

ポルトガル語：毎月第2金曜日(10:00～16:45)

ネパール語・インドネシア語※：月曜日～金曜日(8:30～17:15)

※三者通話電話による対応

日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス

日本の教育制度や高校入試などについて説明したり、個別に進路の相談に応じたりする「進路ガイダンス」が今年も開催されます。

日時 7月23日(土)13:00～16:30

場所 仙台国際センター 1階 交流コーナー

(仙台市青葉区青葉山無番地)

主催 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会

共催 宮城県国際化協会(MIA)、仙台観光国際協会(SenTIA)

※中国語、韓国語、英語などの通訳付き。

詳しい情報は、実行委員会のウェブサイトをご覧ください。MIAまでお問い合わせください。

日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会

<http://shinro-miyagi.jimdo.com/>

宮城県国際化協会(MIA)

E-mail mail@mia-miyagi.jp

TEL 022-275-3796

募集しています! MIAホストファミリー&JET-Care通訳サポーター

県民参加の多文化共生社会づくりを目指し、MIAでは次のような分野でサポーター・ボランティアを募集しています。

◎MIAホストファミリー

国際交流プログラムなどで本県を訪れる外国人の短期ホームステイを引き受けてくれるホストファミリーを募集しています。

◎JET-Care通訳サポーター

ALT/英語指導助手が来日直後の生活をスムーズにスタートさせるための各種手続きや、任用団体との面接などの場面で通訳してくれる英語通訳人材を募集しています。

■JET-Care通訳サポーター登録前研修会 ※要申込み

日時 2016年6月10日(金)14:30～

会場 エル・ソーラ仙台28階 研修室

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

「にほんごではなしましよ」

著者:日本語教師の会らんぐ 発行:有限会社らんぐ

日常会話で使われる基本的な表現を短時間で習得するためのテキストです。ローマ字が併記されているので、平仮名、片仮名が読めない人でも使うことができるほか、イラストも多く、日本語を初めて学ぶ人でも使いやすいテキストと言えるでしょう。会話部分が収録されたCDが添付されているほか、6言語で作成された別冊の「語彙・会話 翻訳帳」もあるので、自習用としても適しています。



賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。



- 賛助会員の資格**
本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など
- 賛助会員の区分と年会費**
個人会員/1口 3,000円
団体会員/1口 10,000円
- 賛助会員の特典**
◎協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付(年6回)

- ◎当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免
- ◎個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引(株)JTB東北仙台支店 宮交観光サービス(株)
- ◎企業会員については世界各国国旗の無償貸し出し、及び外国人スタッフ等による国際理解出前講座の無償提供
- 入会方法**
◎本協会まで御連絡ください。
所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 MIA vol.85

編集・発行
 公益財団法人 宮城県国際化協会
 〒981-0914
 仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号
 宮城県仙台合同庁舎7階
 TEL 022(275)3796
 FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL <http://mia-miyagi.jp/>

